

## 【バフェットが株を仕込む際に見る「ROE 15%基準」とは？】

⇒編集後記で

~~~~~

どうもゆうです！

こんにちは。

さてさて、予告なのですが、今度、

新しいFXの注目のEAが公開予定です！

通常、FXの自動売買、EAシステムってのは大体が

「全て負けていく」のであまりメルマガで扱っていないのだけど、

その中でシステム会社さんが何十個、何百個も検証して

その中で生き残ってるもう何年も年利で50～60%  
(月利で5%～10%前後)を継続してるEAが実はあるんですね。

ちなみにほったらかしではなくて

EA+裁量を入れるものなのですが  
(プロは自動売買をほったらかしにしないで  
オンオフの裁量入れます。)

年間で資産が何百倍、とかそういう非現実的な  
ものではないですが、

ちゃんと保守的に運用したい人にとっては相当素晴らしい内容に  
なってるので、是非お楽しみに！

さてさて、ここ最近よくバフェットの投資思想を学ぼう

ってことで書いてるわけですが

この前は以下の内容を書きました～

PDFレポート

【バフェットが「消費者独占型企业」を見極める  
3つの方法とは？】

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory5.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory5.pdf)

それで大きくは世界一の投資家であるバフェットのスタイルは

「最初には買ってはいけないコモディティ企業を

弾いて行って」

「そして消費者独占型企業を選別して」

「そして暴落などで投資収益が期待できる水準になったら

買い付ける」

っていうシンプルなものですが

そこで消費者独占企業で、これは結構有名な話ですが

バフェットは **ROE 株主資本利益率** を見るんですね。

それで今日はバフェットがどのように ROE を見ているのか？

について考えます！

編集後記で！

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF レポート

【「実質 QE4」を仕掛けそうなトランプ大統領とパウエル議長、  
について改めて考える！】

[http://fxgod.net/pdf/qe4\\_2019.pdf](http://fxgod.net/pdf/qe4_2019.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【利下げで1グラム5500円（税込）に迫る金価格】

について考える！

[http://fxgod.net/pdf/gold\\_5500.pdf](http://fxgod.net/pdf/gold_5500.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【若いマレーシア人の多くは

「将来自分も金持ちになれる」と強く信じている】

[http://fxgod.net/pdf/malaysian\\_rich.pdf](http://fxgod.net/pdf/malaysian_rich.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF

【（FXで）「損きりにやたら引っかかるんです・・・」

という悩みについて考える！】

[http://fxgod.net/pdf/sonkiri\\_hikkakaru.pdf](http://fxgod.net/pdf/sonkiri_hikkakaru.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【資産10兆バフェットは大衆投資家が暴落で焦ってるところで買う】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory1.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory1.pdf)

PDFレポート

【億万長者のバフェットが避けたがる

「コモディティ型企業」について知る！】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory2.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory2.pdf)

PDFレポート【投資したら損する「コモディティ企業」を

バフェットが見分ける「7つの基準」とは？】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory3.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory3.pdf)

PDF【バフェットが愛する「消費者独占型の企業」とは何か？】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory4.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory4.pdf)

PDFレポート

【バフェットが「消費者独占型企業」を見極める

3つの方法とは？】

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory5.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory5.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【副島隆彦先生の最近の日本政治言論を見る！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/soejima\\_201907.pdf](http://fxgod.net/pdf/soejima_201907.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【マスコミが報じない「吉本興業に天下りをした警察OB 30人」  
について考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/yoshimoto\\_keisatuob.pdf](http://fxgod.net/pdf/yoshimoto_keisatuob.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

(写真37枚あり) 【マレーシア最大級のメガモール  
ミッドバレーに行ってきた】

[http://fxgod.net/pdf/malay\\_megamall.pdf](http://fxgod.net/pdf/malay_megamall.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート【なぜ最近マスコミは「軍用地投資」をあおるのか？】

[http://fxgod.net/pdf/gunyouchi\\_toushi.pdf](http://fxgod.net/pdf/gunyouchi_toushi.pdf)



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【「行動力を上げる裏技」とは？】

<http://fxgod.net/pdf/koudouryoku.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【「20代の4割は童貞」という

驚愕の統計データについて考える！】

[http://fxgod.net/pdf/20dai4wari\\_doutei.pdf](http://fxgod.net/pdf/20dai4wari_doutei.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【EUのドイツとフランスは  
米ドル決済を使わないINSTEX（インステックス）活用を  
進めていく】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/instex\\_eu.pdf](http://fxgod.net/pdf/instex_eu.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【なぜマスコミは芸能人の  
入江さん、宮迫さん闇営業問題を  
「プロパガンダ」しているのか？（警察天下り利権）】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/irie\\_miyasako.pdf](http://fxgod.net/pdf/irie_miyasako.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## PDFレポート

【NY ダウが27000ドル超えの中、  
ドル円が107円台の相関現象 について2月のメルマガから考える！】

⇒ [http://fxgod.net/pdf/ny27000\\_dollar107.pdf](http://fxgod.net/pdf/ny27000_dollar107.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## PDFレポート（コラム）

「私たち人類は実は何も知らない！？」

[http://fxgod.net/pdf/muchi\\_no\\_chi.pdf](http://fxgod.net/pdf/muchi_no_chi.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## メルマガバックナンバーより

【副島隆彦先生と田中研究員の「NHKをぶっ壊す」についての最新言論を  
見る！】

<http://www.fxgod.net/a/groups/8042063/soejima20190718/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDF【「生産性」をあげると誰でも楽しんで稼げる、という話】

<http://fxgod.net/pdf/seisansei.pdf>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【FX・Nさんとの「対談音声」が実現しました！】

※人気なため募集は一瞬で終了しましたが、

対談音声は勉強になるかと。

■ 1本目の対談音声

「FX・Nが負け組から一気にスーパートレーダーに這い上がった  
実経験を暴露します！」

⇒ <http://www.fxgod.net/a/groups/3448641/fxn1/>

■ 2本目の対談音声

「お金はどうせ増える」（サイクル理論の話）

⇒ <http://www.fxgod.net/onsei/fxn2.mp3>

(スマホでもお聞きいただけます♪)

【FX N×ゆう 対談音声3本目！】

「サイクル理論ではシナリオで考える！？  
勝てる人と負ける人の違いとは？」

⇒ <http://www.fxgod.net/onsei/fxn3.mp3>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

=====**編集後記**=====

さてさて、前号までで以下の内容をお渡ししました～

世界一の投資家ローレンバフェットがどのような基準で

買い付けしているのか？投資を考えてるのか？

ってのがよく分かるかと。

PDF【資産10兆バフェットは大衆投資家が暴落で焦ってるところで買う】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory1.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory1.pdf)

PDF レポート

【億万長者のバフェットが避けたがる  
「コモディティ型企業」について知る！】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory2.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory2.pdf)

PDF レポート【投資したら損する「コモディティ企業」を  
バフェットが見分ける「7つの基準」とは？】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory3.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory3.pdf)

PDF【バフェットが愛する「消費者独占型の企業」とは何か？】

(億万長者バフェット学)

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory4.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory4.pdf)

PDF レポート

【バフェットが「消費者独占型企業」を見極める  
3つの方法とは？】

[http://fxgod.net/pdf/buffet\\_theory5.pdf](http://fxgod.net/pdf/buffet_theory5.pdf)



それでやはりバフェット投資で言うと有名なのは

ROE の見方ですよ。

といってもそれ自体が独立してるわけではなくて、

あくまで上の PDF 5 つに書いている内容を踏まえて、

それで ROE を見ていくって感じになるわけです。

だからバフェット投資はシンプルだけど、奥が深い、ですね。

それでバフェットなんかは株を買い付けるとき、

やはり消費者独占型企业かどうか？を見極めるのが大事なんだけど

その際に 以前に書いた EPS だったり、消費者独占力があるかどうか？

であったり、利益における負債の率だけではなくて

彼なんかは

「株主資本利益率 = すなわち ROE が十分高いかどうか」

をよく見ます。

まず ROE の高い会社ほど、株主に利益を作ってくれて

富を創造するのに貢献してくれるわけですね。

それでバフェットなんかは重視するのが

スポットで ROE が高いのではなくて

「高い ROE を上げ「続けてる」企業」

つてのを選びますね。

一時的に ROE が高いだけではだめで

**「常に高い ROE を上げ続けてる企業」**

つてのが重要です。

ちなみにどの証券会社でも、ROE 値つてのは

企業分析の項目なりに出ているものなんだけど

これは大体がスポットの ROE でして、その時期だけだったり

するので

実はあんまり使えません。

(最近では年間の推移を出してくれてる証券会社も

増えてきたけど)

なのでこれも調べるためにもし 10 年くらいの

ROEが出ていない場合は

自分でネットなりで調べるわけですね。

それで「なんで高いROEが大事なの？」

ってことですが、

これを今日は説明します。

株主資本っていうのは、使用総資本から

すべての負債を差し引いた残り、

っていう定義があるんですね。

これは少し分かりづらいかもしれませんが

例えばあなたが投資目的で1戸建て住宅を買ったとして

その1戸建て住宅の価値から、

住宅ローン残高を差し引いた残り、と考えれば分かりやすいですね。

例えばあなたが自己資金500万円と

あとはローン1500万円で2000万円の家を買ったとしたら

その場合の500万円が企業でいう株主持分です。

それであなたがその家を誰かに貸したとして、

毎月家賃収入なりが入ってくるわけですが

その家賃収入から 例えば冷蔵庫が故障したとか

エアコンが調子悪いとかのメンテナンスフィーとか

出て行くわけですが

まずそれらの家賃収入からそれらの経費を引いて、

それで住宅ローンの元利返済なんかもする、わけですね。

それであとは残った利益がありますがそこから税金を引いて

その残った利益が 持分に対しての利益です。

例えば、年間の家賃収入が150万円あって、

全ての経費とかローン返済とか税金とかあわせて

100万円の出費があれば、

そこで50万円の利益が取れたって話ですけど、

これは本来の500万円の持分に対して

50万円の利益をあげたことになるわけですね。

だからその場合500万円の持分に対して

50万円儲かったわけですが

だからそこでは投資収益率は10%となりますね。

これが資本主義における、

「投資収益率の考え方」です。

FX やってる人なんかは日々レバレッジかけてやってるから

分かりやすいと思う。

それで、これが株に例えると、

例えばあなたがA社の株に投資するとしますよね。

A社の総資産は10億円として、

負債総額が4億円とします。

そうすると、その A 社の株主持分は??

そうです、10 - 4で 株主持分は

6億円ですね。

もしこの A 社の税引き後利益というのが

その年2億円あったとしたら

その A 社の株主持分に対しての収益率ってのは

6億円（株主持分）÷ 2億円（最終利益）で

33.3%となりますよね。

これが ROE = 株主資本利益率、の意味です。



ちなみに日本の株投資なんかだとそもそも

この ROE を知らない人も多かったりするんだけど

そうなるをやっぱし・・・

損する確率は上がっちゃうわけですね。

上の話、そこまで難しい話でもないわけですが

ROE の見方知ってるだけで相当利益あげられる確率は

上昇するし、

また長期的には「負けなく」なるわけですね。

それでアメリカの企業なんかの平均 ROE は大体

12%と言われます。

だからアメリカの企業ってのは今までは大体  
株主から預かった資本を毎年12%せつせと増やしてきた、  
ということですね。

100万円預かったら、12万円くらい利益上げてきた  
ってことです。

だから ROE が 12%以下の企業は平均以下でして、

一方 ROE が 12%以上の企業は平均以上、となります。

それでじゃあ日本は？

っていうと2018年は平均で10%切ってます

9.8%です。1桁台。

これは日経新聞なんかで2019年の最初ころに

ちよろっと書いてたりしましたが

すなわち日本企業全体として、株主資本をあまり

効率的に増やせていないってことですよね。

だから政府がいくら景気が良いとか嘘いっても

ROE見ちゃうと一発でばれちゃう、んです。

だから国も選んだほうがいいですよ。

直近数年～10年の

ROEが高い企業に投資するってのは大変大事です。

それでバフェットも「ROEが一貫して高い企業」を買うのだけど

バフェットの中では

「平均 ROE 12%の企業は論外」となります。

最低基準としては ROE が 15%以上で推移してる企業、

ですよね。

ちなみに、チャートとの関連性で言いますと、

ROE 15%以上の企業というのはダウ理論で言いますと

大変綺麗な右肩上がりをしてるものです。

だから「きれいな上昇トレンドのチャート」なんかを

見てみたら大体 ROE が高いはずですよ。

それでバフェットなんかは高いROE,それこそ

20%30%が継続してる、みたいなものを探していくわけですが

例えばバフェットが昔取得したのが

ゼネラルフーズっていう会社です。

現在は、アメリカ合衆国の食品メーカーモンデリーズグループの

コーヒーブランドだけど

1989年までは独立した食品メーカーでした。

そんでこのROEは当時バフェットが株を取得したとき、

ROEが大体16%前後でした。

だから「ROE 15%基準」をしっかりとクリアしてますよね。

それでなんといってもコカコーラ株なんかが

注目ですが、

バフェットがコカコーラを買ったとき、

このときは大体 ROE は 33% で驚異的でした。

ちなみにバフェットはその前の年の ROE 継続性も

当然見ていたけど

これが大体、5年平均で、ROE が 25% 前後でした。

その投資の大成功はみな知ってることです。

それであとは、チョコレートで有名なのが

ハーシー・フーズですが

これも大体10年平均のROEが16.7%でした。

だからバフェットは

全部ROE 15%ルールは遵守してるんですね。

そのほかだとサービスマスターのROEはかなりすごくて

40%

USTは30%、

ガネットは27%

マクドナルドは18%

といった具合ですが

やはりこういった高いROEを「持続」している

企業を買い付けるってのが大事なわけですね。

それで、大体の株の長期保有でガッツリ利益

上がってる人は高いROE企業中心であるはずだし

そうじゃない場合は低いROEのコモディティ企業が

ポートフォリオに結構な比率で入ってしまってるわけです。

買うべきはそれこそROEが15%と言わず

20%前後を何年も継続してる企業でして

(10年前後 その高いROEを継続していたら絶対買いたいですね。

)



一方低い1桁台 ROE が10年近く続いている企業は・・・

避けたほうがいいですよ。

ちなみにこれが日本株が長期保有に向かないって

言われる所以でもあって、

実際そういった企業を見つけるのは結構日本株は

骨が折れるものですから

(経済が社会主義、共産主義に近い)

やはりそこで「投資対象国」なんかも

平均 ROE で見るのは大事です。

ちなみに、私がいるマレーシアなんかの

企業の平均 ROE は

2018年度だと16.81%でして、

あと注目が、PERが20以下のところだと

2018年度は平均 ROE が

インドが20.95%で

インドネシアが20.73%で

ニュージーランドが20.67%で

ロシアが20.22%で

トルコが20.14%で

中国が18.09%で

南アフリカが18.9%ですよ。

この辺も調べて 私たち投資家のお金を

効率的に使ってくれてるところ、を選択するのは

大事ですね。

ということでローレンバフェットは

「一貫して高いROE」を大変重視しますが、

消費者独占型企业ってのはこの

「一貫して高いROE」が数値上では特徴として

出ているものなので、

それを見るのは大事ってことですね～～

が、ROEだけ見てもだめですので

今まで書いたコモディティ型企业に当てはまっていないか？

あとは消費者独占型企業の特徴を有してるか？

などもこれからその ROE の持続性をもてるかどうか

を知るために大事になってくるわけです。

それで大体そういう企業が見つかって

「高すぎて買えない」状態であることが多いのだけど

ここでバフェットは暴落を待つ

それが「バーゲンセール」みたいな感じなんだけど

そこで安く「やった～～お目当て企業を買えた」ってことで買う

わけですね。

(ここでも買い付け額の基準が国債利率を元に存在するけど

それはまたいつか)

ということでバフェット投資をしてる人間は

みなこの ROE はとにかく見るんだけど、

そこで企業をフィルターかけていく、ってことですね～



ROE を知った上で、

ネット時代の私たちの優位性とは？



それで

この辺を最初に知ってる人だと・・・

長期で10年20年で大きな差がつくのが

分かりますでしょうか??

普通は何も考えずにROEが7%とかの

株を買ってしまうものなんですね。

が、長期で持っても儲からない。

けど例えばROEとかも見て消費者独占力が強い企業を

買ったらこれは10年で3倍、4倍、もしくは

それ以上になってたりするわけです。

これは20年とか30年経過するとすごい差に

なってきます。

それで上記の ROE の概念を理解していれば、

例えば「投資対象国はどこがいいのか」

っていうことも

現代人はネットの登場で考えられるから

バフェットの時代より有利なんですよ。

バフェットはネットがない時代だったから

アメリカ株しか勝負できなかったけど

今の時代は

「各国の平均 ROE 推移を見て仕掛ける」ことができます。

そこで ROE が 15%以上を「平均で」継続してる

ような国って結構出てきているんですよ。

んでそういう国では例えば ROE 平均が

15%だとしたらですね、

ROE を 20%以上継続してる企業、なんて

ゴロゴロ見つかるんですね。

ちなみにそれらの国では最近

Investment school 投資学校みたいのが

できてきてるけど

やはりこの ROE を教えてるわけでした



日本と違って儲かっている人は増えてるわけです。

なのでバフェット時代と違う優位性ってのが

あってそれが「世界中に投資できるようになってきた」

ってのが今の時代のスーパーがつく優位性です。

日本の証券会社も最近はずごい各国の株のラインアップが

整ってきてますね。

だから今の時代は

「まず高 ROE を継続してる国に狙いを定め」

そしてバフェット式のコモディティ企業をはじいて

消費者独占型企业を見つけ出して

高 ROE の企業を長期保有、

って戦略が取れるようになってる、ってのが

私のちょっとしたバフェット投資思想の応用ですが

強力ですよ。

ちなみに多くの方は「けど為替差益があるじゃん？」

とか思うんだけど、

こういう高 ROE の企業ってのは

どんどん複利がかかって 株主資本を増やしてくれるから

だから「為替は単利」ですが

「株式の長期保有は複利」なんですね。

だから為替なんかは例えばドル円が1000円になる

なんてことは考えづらいですが

(0%じゃないにしても。)

為替損が出ても、ROEが高い企業の

収益力によって複利で増えていく時価総額が

その差損を最終的に上回ってくるわけですね。

一応年間で決算していくファンドなんかは

そこで現地通貨で株買ったら

FXで反対売買の売りで両建てを入れて

為替差損なんかを相殺させたりもするんだけど

個人投資家の場合は別に10年間決済しなくても

いいわけで配当金だけもらってればいいんですから

となると最終的に 為替の単利より ROE が高い企業株の

長期保有の複利が 上まりますので、

そこまでやらなくても日本円ベースでも利益が出てくる

ことが多いわけですね。

時間の制限ってのがないのが個人投資家の強みなので

そこを利用するのは個人投資家の唯一の強みですよ。

また最近だと個人的には為替差損対策としては

金の長期保有ってのも強いと思います。

またこの金は最近株市場の暴落対策にもなります。

(保守的なポートフォリオなら金割合高め。

逆にリスク取るポートフォリオなら株割合高め、みたいな  
感いでバランス調整しますが、それは個性ですね。)

まあだから今の時代はバフェットの投資思想を知っていれば

それをさらに強力に応用できる時代になってきた

ってことで実はすごいチャンスがある時代なんですね。

日本国内からも例えばこれから経済大国に確実に

なっていくインドの高 ROE 企業に

資金投下してお金増やせるわけです。

そういう意味ではお金を消費するのがもったいないくらいの

時代ですよ。

消費を控えて余った分を投資に回したほうが

絶対に資金効率が高い時代なんです。

ただ、多くの人が上の戦略に達するまでに

10年近くはかかると思いますから、

今私たちは知ってるわけですから

先行者としてそこはしっかり資産を増大させたいものですね。

ということで、今日はROEを扱ったけど

これも知っていると知らないでは大きな人生の違いが

出るってのが

分かると思います。

sonde . . . 「私たち日本人はこんな大事なことを

義務教育でも大学でも教えてもらえない」

んですよ。

ヤバくないですか？

それは貧乏になりますよね。

けど今はこうやってメルマガで知識シェアできるから

面白い時代だな～なんて私は思っまして、

だから書いてるんだけど、

やっぱり民間教育が大事ですね。

それでまた「株なんて金持ちしかできない、という勘違い」

があるけど、

それは謎に100株とかからしか買えない

日本株の話であって、

大体の国では1株単位とかで買えたりしますし、

そもそも物価が安い国が多いですから

となると、株単価が安いから数万円～から投資できる

企業も実は多いんですよ。

これも意外に知らない人多い。

だから本当はFXでスイングとかやりながら



株なんかのバフェット式バリュー投資も

同時にやったほうがよいですね。

経験値っていう無形資産が溜まるので。

だから今の時代は知っていればなんでもできる時代に

なってきたから

大変面白い時代、ともいえますね。

それでは！

ゆう

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【「実質 QE4」を仕掛けそうなトランプ大統領とパウエル議長、  
について改めて考える！】

[http://fxgod.net/pdf/qe4\\_2019.pdf](http://fxgod.net/pdf/qe4_2019.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

PDFレポート

【利下げで1グラム5500円（税込）に迫る金価格】  
について考える！

[http://fxgod.net/pdf/gold\\_5500.pdf](http://fxgod.net/pdf/gold_5500.pdf)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆